

平成28年7月1日  
帯広開発建設部

## 平成28年度北海道開発局河川洪水・土砂災害対応図上訓練

～十勝川水系における大規模洪水・天然ダムの発生する豪雨災害を  
想定した訓練の実施～

北海道開発局及び帯広開発建設部は、十勝川水系における大規模な洪水や土砂災害の発生前後における対応事項の確認及び関係機関との連携強化を図ることを目的に、関係機関とともに下記のとおり災害対応図上訓練を実施します。

本訓練は、平成26年9月に石狩地方を中心に発生した局地的な集中豪雨による各地での浸水被害や千歳市内での土砂災害等の経験を踏まえ、豪雨災害が予想される段階や災害発生時に関係機関が担う役割の確認、問題点の抽出を行い、関係機関の連携強化を図ることを目的に実施します。

### 記

- 1 訓練日時 : 平成28年7月6日(水) 13:00～17:00
- 2 訓練場所 : とかち館 「金枝の間」 (帯広市西7条南6丁目2番地)
- 3 訓練概要 : 別紙

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局  
事業振興部 防災課 防災企画官  
防災企画官 高橋 一浩 (電話(代表) 011-709-2311 内線5954)  
帯広開発建設部  
防災対策官 高部 登 (電話(ダイヤルイン) 0155-24-3194)

## 【別紙】

### 訓練概要・スケジュール（予定）

#### 《訓練概要》

- 訓練想定：十勝地方における集中豪雨及びそれに伴う大規模土砂災害
- 訓練内容：災害が予想される段階及び災害発生時における各機関の初動対応の確認  
関係機関との連携事項の確認及び課題抽出

#### 《参加機関（予定）》

北海道開発局、帯広開発建設部、釧路地方気象台、帯広測候所、十勝総合振興局（地域創生部・帯広建設管理部・事業課・足寄出張所）、北海道警察釧路方面本部（帯広警察署・本別警察署）、陸上自衛隊（第5旅団）、帯広市、本別町、とちち広域消防局

#### 《訓練スケジュール》

- 1 開会【13:00～13:05（5分）】
- 2 話題提供【13:05～13:30（25分：10分×2、質疑5分）】
  - （1）「洪水災害（鬼怒川）と土砂災害（広島）について」 釧路地方気象台
  - （2）「国土交通省による災害支援について」 北海道開発局事業振興部防災課
- 3 図上訓練（DIG方式）【13:30～16:50（途中休憩20分含む）】
  - （1）訓練オリエンテーション（10分）
  - （2）防災ビデオの視聴（10分）
  - （3）ステージ1：地域特性の共有（地域の再確認）（40分）
  - （4）ステージ2：災害発生が想定される気象状況下での対応（60分）
  - （5）ステージ3：大規模土砂災害発生時の対応（60分）

※（3）～（5）は、参加者を6班に分けて訓練を行う予定。
- 4 講評・総括【16:50～17:00（10分）】
- 5 閉会【17:00】

#### ※訓練方式：DIG方式

- ・参加者が地図を使って防災対策を検討する訓練
- ・DIGとは、Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）の頭文字を取って名付けられたものです。また、DIGは「掘る」という意味の英語の動詞でもあり、転じて、「探求する」「理解する」といった意味もあります。このことから、DIGという言葉には「防災意識を掘り起こす」「災害を理解する」という意味も込められています。